

2018年度 日本木材学会中部支部大会（静岡） 実施報告書

（静岡大学）山田雅章・米田夕子

2018年度の日本木材学会中部支部大会は平成30年10月25日（木）、26日（金）の両日に静岡県にて開催されました。富士山を眺望できるほどの快晴とはなりませんでしたが、両日とも天候に恵まれました。

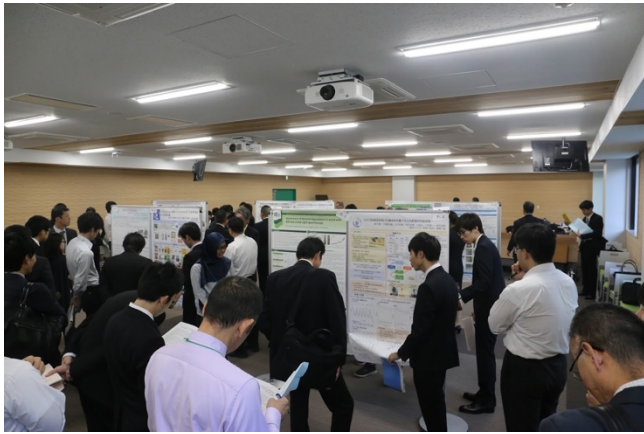
大会1日目は静岡県静岡市にある静岡大学 静岡キャンパス 農学部において、評議員会（12:00~13:00）、研究・技術発表会（展示発表：13:15~14:15、口頭発表：14:30~17:00）、懇親会（17:30~19:30）が行われ、大会2日目は見学会が催されました。

研究・技術発表会への参加者数は77名（このうち学生は25名）と例年並みの規模となりました。はじめに行われた展示発表では17件の発表がありました。引き続き行われた口頭発表では、A、Bの2会場において、それぞれ10件と9件の発表がありました。大学の講義室を利用したため各会場とも出入口が1ヶ所となり、会場間を行き来するのがやや不便だったようですが、各会場において活発な質疑応答が行われました。

研究・技術発表会の後、農学部内の第3食堂にて懇親会がありました。懇親会の参加者は48名（このうち学生は15名）で、山田（静岡大学）が司会・進行を務めました。はじめに、大会運営委員長の静岡大学 鈴木滋彦 教授のご挨拶、続いて、ご来賓の日本木材学会会長の名古屋大学 福島和彦 教授のご挨拶がありました。その後、支部長の信州大学 武田孝志 教授のご挨拶に続き、大会実行委員長の静岡大学 河合真吾 教授による「静大育ち」の紹介と乾杯のご発声で懇親会の幕が開きました。会の中程で、地域功労賞と優秀発表賞（展示2件、口頭2件）の表彰が行われました（各受賞者については下に記します）。本大会では優秀発表賞受賞者全員が学生発表者となりました。最後に、次の開催地である愛知県を代表し、名古屋大学 松下泰幸 准教授より愛知大会のご案内と中締めのご挨拶をいただき、お開きとなりました。

大会2日目の見学会は、9:00~10:00に積水ハウス株式会社 静岡 住まいの夢工場（静岡県掛川市）、11:00~12:00にヤマハ株式会社 掛川工場 ハーモニープラザ（静岡県掛川市）を見学しました。参加者は38名でした。積水ハウス株式会社 静岡 住まいの夢工場では、静岡大学の卒業生である細田嘉一郎 静岡支店長のオリエンテーションから始まり、二班に別れて見学しました。1時間程度でしたが、モデルハウス「縁の家」、「安震館」、「まるごとSW館」、「まるごと鉄骨館」の4箇所を見学し、盛りだくさんの内容でした。ヤマハ株式会社 掛川工場 ハーモニープラザでは、最初にビデオでピアノ製造の概要を観た後、実際の工程を見学しました。細かい部品を丁寧に組み立てていく様子に見学者は見入っていました。最後に完成したピアノ三台の音を聞かせていただき、それぞれのピアノの個性を感じることができました。

至らぬ点多々ございましたが、参加者の皆様のご協力のおかげをもちまして成功裡に大会を終えることができたのではないかと考えております。大会にご参加いただいた皆様、見学会をご快諾いただいた両社の関係各位には、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



展示発表会場



口頭発表会場



懇親会での一場面



見学会（ハーモニープラザ）での一場面
（写真提供：静岡大学 小林研治 先生）

<地域功労賞>

福井県総合グリーンセンター 野村 崇 氏

<優秀発表賞>

○ 展示発表部門

P5 「熱可塑性樹脂およびエラストマー系接着剤を用いたパーティクルボードの振動特性」
（静大院農）○伊藤拓哉，（静大農）左藤寛子，増成良介，田中 孝，山田雅章，
（岐阜連大農）藤代 薫，（静岡研工技研）前田研司，長澤 正

P17 「コニフェリルアルコールの脱水素重合に及ぼす有機溶媒の効果」
（富山県大工）○山下綾菜，岸本崇生，濱田昌弘，中島範行，占部大介

○ 口頭発表部門

A8 「芳香族アルデヒドを出発としたビニルポリマーの合成と特性評価」
（名大院生命農）○戸田康介，徳川勝洋，青木 弾，松下泰幸，（産総研）三木恒久，関 雅子，
（名大院生命農）松尾美幸，福島和彦

B9 「スギ大径材樹幹より製材された平角材における力学的特性の空間的変動に関する研究」
（名古屋大学）○伊東俊輔，山岡賢次，古川忠稔，（愛知県森林・林業技術センター）豊嶋 勲